[フォーマット例]

別添2

※令和6年度の基本フォーマット例と同様に、レーダーチャートと帯グラフを活用し、教科に関する調査及び質問調査における「具体的な数値による調査結果」「調査結果の分析」「今後の改善方策」を掲載する例

#### 令和7年度全国学力・学習状況調査 古平町内の状況及び今後の改善方策

## 小学校数:1校、児童数:12人 中学校数:1校、生徒数:14人

#### 〇 教科に関する調査の状況 【平均正答率・平均IRTスコア】 ※中学校理科は平均IRTスコア 矢印の意味 小学校 中学校 同程度(±1ポイント未満) 全道と比較 国語 算数 理科 国語 数学 理科 1~4.9ポイント上回っている 古平町 1~4. 9ポイント下回っている 北海道(公立) 654 55 2 56.3 540 467 505 全国(公立) 66.8 58 57.1 54.3 48.3 503 5~8. 9ポイント上回っている 5~8. 9ポイント下回っている 9ポイント以上、上回っている 9ポイント以上、下回っている

#### 【レーダーチャート】

·教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの。(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

中学校

31 9

20%

■週3回以上

28.6

37.2

35.1

20%

21.4

<学校質問>

(公立)

全 国 (公立)

全 国 (公立)

0%

中学校

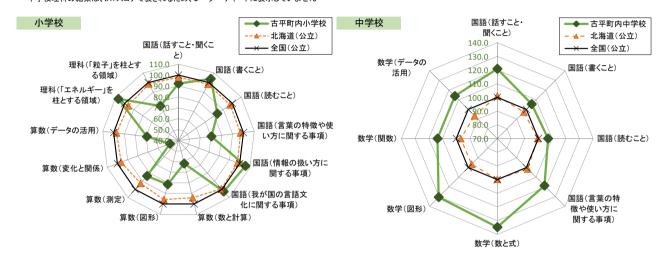
0%

中学校

<生徒質問>

■ほぼ毎日

・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません



・ 生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に 配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか

100.0

35 1

29.0

=月1回以上

64.3

48.1

49 6

60%

30.9

■週1回以上

40%

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

## 〇 質問調査の状況

小学校 <学校質問>

0%

20%

■当てはまる

児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



### 小学校 <児童質問>

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協 カしながら課題の解決に取り組んでいますか\_\_\_\_\_ 学級の生徒との話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか 7 0.0 46.2 50.9 41.2 6.3 1.4

全 国 (公立) 499 42 N 64 15 0% 20% 40% 60% 80% 100% ■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ※当てはまらない <児童生徒質問>

算数の勧強は好きですか 古平町 15.4 北海道 32.5 22.6 21.4 23.4 (公立) 全 国 33.7 24.2 21.5 20.6

40%

60%

■どちらかといえば、当てはまる

80%

100%

数学の勧強は好きですか 28.6 28.6 14.3 28.6 北海道 26.1 25.7 25.2 22.7 (公立) 26.5 27.3 25.6 20.4 (公立) 0% 20% 40% 60% 80% 100% ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない

# 〇 調査結果の分析

0.0

100%

7. 0.0

10.5 2.2

105 25

100%

22.1 9.1 1.8

16.3

■月1回未満

80%

80%

- 小学校において、児童同士がやりとりする 場面で、児童一人一人に配備されたPC・ タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用 したことにより、授業や学校生活では、友 達や周りの人の考えを大切にして、お互 いに協力しながら課題の解決に取り組ん でいると回答した児童の割合が全国及び 全道を上回ったと考えられる。
- 中学校において、生徒が自分の考えをま ナードスにおいて、工能が日かられたとよ とめ、発表・表現する場面で、生徒一人一 人に配備されたPC・タブレットなどのICT 機器をほぼ毎日活用したことにより、授業 や学校生活では、友だちや周りの人の考 えを大切にして、お互いに協力しながら課 題の解決に取り組んでいると回答した生 徒の割合が、全国及び全道を上回ったと 老えられる。
- 算数の平均正答率が全国及び全道を下 回った状況は、算数の授業は好きだと回 答した児童の割合が全国及び全道を下 回ったことが、要因の一つとして考えられ る。数学の平均正答率が全国及び全道を 上回ったのは、数学の勉強は好きだと回 答した生徒の割合が全国及び全道平均 を上回ったことが要因の一つとして考えら れる。

## 今後の改善方策

- 児童生徒の授業の理解度等に応じた指導方法の工夫改善を図ることによる児童 -人一人の資質・能力を確実に育成 する取組の推進
- ICT端末を活用した学習支援ソフトによる 家庭学習の習慣化を図る取組の推進
- 小学校及び中学校における確かな学力 の向上に向けた学習サポート教員や専門 スタッフの配置促進